

みる・つくる・かんじる

「みんなの土曜アトリエ・体験から鑑賞まで」

4月はお休みいたします。

5月から参加方法が変わります。

よく読んでね!

OPAM教育普及グループの行うくみる・つくる・かんじる「みんなの土曜アトリエ・体験から鑑賞まで」は、身体感覚を活性化させ、コレクション展示室に行く美術体験プログラムです。

開館当初から開催してきましたが、実は定員15名程度って知っていましたか？でも、せっかく美術館に来てくれたのに、定員になったから参加できないのは悲しいかなって、来た人全員に参加してもらっていました。そして最近では40名を超えることもしばしば、嬉しい悲鳴を上げています。しかし展示室での作品とマナーを守るために、このまま参加人数が増え続けると実施が困難になってきました。そこで5月からの「みんなの土曜アトリエ」は下記のようになりますので、よく読んで（できればお友達にもお知らせしてね）、美術館に来て下さい。

当日先着 30名限定！

- 保護者や付き添いの家族を含め、定員は30名限定。当日受付の先着順になります。超えた場合は、ご参加できません。

受付時に いない方は参加 できません

- 受付時にその場にいないご家族・お友達の枠の確保は出来ません。本人のみになります。

事前予約は ×

- 事前予約は出来ません。

途中参加 NG！

- 定員を超えていない場合も、開始時間を過ぎたら途中参加は出来ません。

— 受付について —

- この講座は2Fのアトリエで遊んだり、描いたり、作ったりしながら身体と感覚を活性化させてから、コレクション展示室で数点の作品を観る90分のプログラムです。あらかじめご了承下さい。
- 午前中は4歳以上の未就学児とその保護者が対象です。午後は、小学生から一般が対象です。
- 兄弟姉妹がいる方は、どちらに参加しても構いませんが、コースの対象年齢に合わせて多少、進行が異なります。
- 0から3歳のお子様がいる場合は、保護者の方がしっかり見てください。



— 参加について —

- 飲食禁止。喉が乾いたらアトリエ内の水場のみで、持参の水筒、ペットボトルの水分は飲むことが可能です。また水道のお水も飲めます。
- フレンドリーな関係を築きたいと思っているので、時には敬語・丁寧語が少ない場合もあります。
- 美術館は学校ではないので、美術館の人を「先生」と呼ばないで下さい。ニックネームが嬉しいです。参加者ともニックネームで呼び合います。
- 美術館の記録・広報として撮影を行います。より多くの方に美術と美術館に親しんでいただきたいと思っているので、美術館ホームページ、フェイスブックをはじめ、広報活動にご協力ください。
- 保護者の撮影は、活動に集中していただきたいのでご遠慮ください。途中で写真撮影タイムを設けます。

— 優先券について —

混むことが予想されるコースは、2週連続で行うことを考えています。一週目にもしも満席で参加できなかった場合は、優先券をお渡ししたいと思いますので、翌週、お越しください。優先券の利用については、2週目のみ使え、開始20分前(10:10, 13:40)までに来なければ無効。また、2週目の定員越えについては優先券の発行をせず、通常のコースでは優先券の発行もありません。



「みる・つくる・かんじる『みんなの土曜アトリエ』」により、美術館はとても楽しいところだと、子どもから大人まで多くの人に感じて欲しいと思っています。そのためにいろいろな試行錯誤を続けながらの開催となります。2017年5月から再開する「みんなの土曜アトリエ」、ぜひ、来てください。

